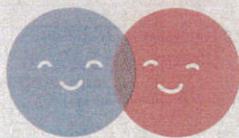


「ハンバーグ、おいしいねえ」「まだ残ってるよ。はい、あーん」。優しく声をかけながら、野菜をスプーンですくって

Stand by you!



そばにいるよ

## 将来を一緒に作る

子どもの口へ運ぶ。保育士のキャリアを歩み始めて3年目。「今は経験を積んでなんぼ。一日一日がすごく勉強になっていきます」

母親も保育士のため、身近な仕事だった。中学校の職場体験学習で訪れたことも記憶に刻まれ、進む道を決めた。高卒後に専門学校で保育士資格を取得。2015年、埼玉県ふじみ野市の「亀久保ひまわり保育園」に新

卒で就職した。

同園は自然や土、食と触れ合うことを大事にしている。イモ掘りやタケノコの収穫、調理用に魚をさばく見学などを通じて「人は命をいただいで生きている」ことを教える。公園へ行けば、花や虫を見つけたり、探検をしたり。「お兄ちゃんみたいな感じで、外で走り回って全力で遊ぶのは得意。初めての経験もあるけれど、新しい発見があるのも楽しい」

今は2歳児クラスの20人を受け持つ。「子どもが育つ手助けをして、将来を一緒に作っていつかいるようにやりがいを感じます」。目標を尋ねると「自分ができることを増やしなから、子どもや保護者、地域の方に信頼される保育士になりたい」と、率直な向上心をおこした。【野田武】

